



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月4日

上場会社名 グローリー株式会社 上場取引所 東
コード番号 6457 URL <https://www.glory.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三和 元純
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経理・財務本部長 (氏名) 藤川 幸博 TEL 079-297-3131
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	69,680	31.5	4,150	—	4,318	—	2,005	—
2023年3月期第1四半期	52,980	9.9	△986	—	△1,358	—	△1,972	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 12,229百万円 (40.2%) 2023年3月期第1四半期 8,724百万円 (700.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	36.07	—
2023年3月期第1四半期	△33.21	—

(注) 2023年3月期第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年3月期第1四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(参考) EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん償却額)

2024年3月期第1四半期 8,922百万円 (149.4%) 2023年3月期第1四半期 3,577百万円 (△40.1%)

のれん償却前四半期純利益 (親会社株主に帰属する四半期純利益+のれん償却額)

2024年3月期第1四半期 3,699百万円 (—%) 2023年3月期第1四半期 △314百万円 (—%)

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	399,899	205,718	50.9	3,663.11
2023年3月期	381,273	195,984	50.7	3,474.76

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 203,717百万円 2023年3月期 193,166百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	34.00	—	34.00	68.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	36.00	—	36.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	155,000	38.2	13,500	—	13,000	—	6,500	—	116.91
通期	345,000	34.8	40,000	—	38,500	—	23,000	—	413.68

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2023年8月4日）公表いたしました「2024年3月期 第2四半期累計期間の連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

（参考）EBITDA 2024年3月期第2四半期 22,700百万円 2024年3月期（通期） 58,500百万円
のれん償却前当期純利益 2024年3月期第2四半期 9,800百万円 2024年3月期（通期） 29,700百万円

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	58,938,210株	2023年3月期	58,938,210株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	2,873,306株	2023年3月期	2,873,306株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	55,598,690株	2023年3月期1Q	59,378,043株

（注）期末自己株式には、上記のほか、「役員報酬BIP信託口」及び「株式付与ESOP信託口」が所有する当社株式があります（2024年3月期第1四半期 451,714株、2023年3月期 473,645株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、緩やかな持ち直しの動きが見られたものの、世界的なインフレの進行、欧米を中心とする金融引締め、ロシア、ウクライナ紛争の長期化をはじめとする不安定な国際情勢等による影響が懸念される状況が続きました。

わが国経済におきましては、新型コロナウイルス感染症の法的な分類が5類へ移行されるなど、社会経済活動のより一層の正常化が進み、景気は回復基調となりました。一方で、円安の進行や物価上昇が継続し、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

こうした状況のなか、海外市場につきましては、金融市場及びリテール市場ともに、人件費高騰や人手不足対応に伴うセルフ化ニーズが継続しており、製品・サービスの需要は堅調でありました。加えて、半導体等の部品調達難の緩和による生産の回復に伴い出荷が進んだこともあり、主要製品の販売が増加いたしました。また、Acrelecグループの売上は好調に推移しましたが、Revolutionグループの売上は前年同期並みでした。

国内市場につきましても、全ての市場において、製品・サービスの需要は堅調に推移いたしました。金融市場及び流通・交通市場では、2024年7月に予定されている新紙幣発行に伴う製品の更新や改造作業が始まり、製品売上、保守売上ともに増加いたしました。また、遊技市場では、2022年11月から導入が始まったスマート遊技機向けカードシステムの販売が好調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、69,680百万円（前年同期比 31.5%増）となりました。このうち、製品及び商品売上高は、41,122百万円（前年同期比 42.5%増）、保守売上高は、28,558百万円（前年同期比 18.3%増）でありました。利益につきましては、営業利益は、4,150百万円（前年同期は 986百万円の損失）、経常利益は、4,318百万円（前年同期は 1,358百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、2,005百万円（前年同期は 1,972百万円の損失）となりました。

セグメント別にみますと、次のとおりであります。

(金融市場)

主要製品である「オープン出納システム」及び窓口用「紙幣硬貨入金機」や「紙幣両替機」の販売は、好調でありました。加えて、新紙幣発行に伴う改造作業が始まり保守売上高も増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、9,487百万円（前年同期比 46.8%増）、営業利益は、1,243百万円（前年同期比 2.8%増）となりました。

(流通・交通市場)

主要製品である「レジつり銭機」及び警備輸送会社向け「売上入金機」の販売は、好調でありました。加えて、新紙幣発行に伴う改造作業が始まり保守売上高も増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、13,414百万円（前年同期比 35.0%増）、営業利益は、765百万円（前年同期は 206百万円の損失）となりました。

(遊技市場)

主要製品である「カードシステム」の販売は、スマート遊技機向けのユニットが好調でありました。

この結果、当セグメントの売上高は、6,759百万円（前年同期比 168.4%増）、営業利益は、2,078百万円（前年同期比 3,130.4%増）となりました。

(海外市場)

米州では、主要製品である金融市場向け「紙幣入金機<RBGシリーズ、GLRシリーズ>」及びリテール市場向け「紙幣硬貨入金機<CIシリーズ、CI-Xシリーズ>」の販売は、好調でありました。売上高は、18,385百万円（前年同期比 30.1%増）となりました。

欧州では、主要製品である金融市場向け「紙幣入金機<RBGシリーズ、GLRシリーズ>」の販売は、前年同期並みでありました。一方、流通市場向け「紙幣硬貨入金機<CIシリーズ、CI-Xシリーズ>」の販売は、好調でありました。売上高は、17,715百万円（前年同期比 9.9%増）となりました。

アジアでは、「紙幣入金整理機<UWシリーズ>」の販売は堅調でありましたが、地域全体としては、売上高は、2,873百万円（前年同期比 12.1%減）となりました。

また、Acrelecグループの売上高は、5,256百万円（前年同期比 18.8%増）であり、Revolutionグループの売上高は、4,446百万円（前年同期比 0.1%減）でありました。

この結果、当セグメントの売上高は、38,974百万円（前年同期比 16.3%増）、営業利益は、240百万円（前年同期は 1,699百万円の損失）となりました。

その他の事業セグメントにつきましては、売上高は、1,045百万円（前年同期比 92.5%増）、営業損益は、178百万円の損失（前年同期は 355百万円の損失）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、部品入手難や部材価格高騰に伴う生産影響が緩和され、国内外における製品・サービスの販売が順調に推移すると見込んでおります。

国内市場においては、新紙幣発行に伴う更新需要や、改造作業の実施件数が想定より増加する見通しとなりました。加えて、生産の回復に伴い製品出荷が進むことや遊技市場において、スマート遊技機向けカードシステムへの堅調な需要の継続が見込まれるため、第2四半期累計期間の連結業績予想及び通期の連結業績予想を上方修正いたしました。

詳細につきましては、2023年8月4日公表の「2024年3月期 第2四半期累計期間の連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,753	35,345
受取手形、売掛金及び契約資産	59,787	61,949
電子記録債権	1,821	1,741
有価証券	833	944
商品及び製品	53,175	61,965
仕掛品	14,951	17,063
原材料及び貯蔵品	26,872	29,586
その他	10,719	8,580
貸倒引当金	△1,437	△1,556
流動資産合計	203,477	215,620
固定資産		
有形固定資産	42,517	43,782
無形固定資産		
顧客関係資産	26,428	27,965
のれん	55,528	58,434
その他	9,768	9,945
無形固定資産合計	91,725	96,345
投資その他の資産		
投資有価証券	14,553	14,094
その他	31,104	32,162
貸倒引当金	△2,106	△2,106
投資その他の資産合計	43,552	44,151
固定資産合計	177,795	184,278
資産合計	381,273	399,899
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,197	17,288
電子記録債務	7,276	8,502
短期借入金	45,623	43,437
1年内返済予定の長期借入金	1,481	3,057
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	428	1,668
賞与引当金	7,110	5,807
役員賞与引当金	54	38
株式付与引当金	48	97
その他	49,281	58,308
流動負債合計	139,501	148,206
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	12,055	11,599
株式付与引当金	194	217
退職給付に係る負債	2,166	2,238
その他	21,372	21,918
固定負債合計	45,787	45,973
負債合計	185,288	194,180

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,892	12,892
資本剰余金	12,286	12,286
利益剰余金	141,522	142,384
自己株式	△8,161	△8,104
株主資本合計	158,540	159,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,367	1,723
為替換算調整勘定	26,672	36,148
退職給付に係る調整累計額	6,584	6,385
その他の包括利益累計額合計	34,625	44,257
非支配株主持分	2,818	2,001
純資産合計	195,984	205,718
負債純資産合計	381,273	399,899

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	52,980	69,680
売上原価	32,430	39,999
売上総利益	20,550	29,681
販売費及び一般管理費	21,537	25,530
営業利益又は営業損失(△)	△986	4,150
営業外収益		
受取利息	39	54
受取配当金	108	114
為替差益	—	514
その他	147	146
営業外収益合計	295	829
営業外費用		
支払利息	206	384
持分法による投資損失	299	237
為替差損	103	—
その他	57	39
営業外費用合計	666	661
経常利益又は経常損失(△)	△1,358	4,318
特別利益		
固定資産売却益	0	6
関係会社株式売却益	—	103
特別利益合計	0	109
特別損失		
固定資産売却損	2	—
固定資産除却損	3	4
投資有価証券売却損	—	3
特別損失合計	6	8
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,364	4,420
法人税等	443	2,205
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,808	2,214
非支配株主に帰属する四半期純利益	163	209
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,972	2,005

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,808	2,214
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35	347
為替換算調整勘定	10,422	9,857
退職給付に係る調整額	57	△198
持分法適用会社に対する持分相当額	16	8
その他の包括利益合計	10,532	10,014
四半期包括利益	8,724	12,229
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,378	11,637
非支配株主に係る四半期包括利益	346	591

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	金融市場	流通・交通 市場	遊技市場	海外市場	計				
売上高									
外部顧客への売上高	6,463	9,936	2,518	33,519	52,437	543	52,980	—	52,980
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	6,463	9,936	2,518	33,519	52,437	543	52,980	—	52,980
セグメント損益	1,210	△206	64	△1,699	△630	△355	△986	—	△986

(注)1. 「その他」の区分は、上記の報告セグメントに属さない製品及び商品であります。

2. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

3. 前第2四半期連結会計期間において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、セグメント情報については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	金融市場	流通・交通 市場	遊技市場	海外市場	計				
売上高									
外部顧客への売上高	9,487	13,414	6,759	38,974	68,635	1,045	69,680	—	69,680
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	9,487	13,414	6,759	38,974	68,635	1,045	69,680	—	69,680
セグメント損益	1,243	765	2,078	240	4,328	△178	4,150	—	4,150

(注)1. 「その他」の区分は、上記の報告セグメントに属さない製品及び商品であります。

2. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

(子会社株式の追加取得)

当社は、2023年6月23日開催の取締役会において、連結子会社であるSitrade Italia S.p.A.の株式を追加取得することを決議し、2023年7月12日付で株式を取得しました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称	Sitrade Italia S.p.A.
事業の内容	通貨処理機器の販売・保守

(2) 企業結合日

2023年7月1日(みなし取得日)

(3) 企業結合の法的形式

非支配株主からの株式取得

(4) 結合後企業の名称

変更ありません。

(5) その他取引の概要に関する事項

追加取得した株式の議決権比率は19.5%であり、当該取引により当社のSitrade Italia S.p.A.に対する議決権比率は95.0%となりました。当該追加取得は、イタリア市場におけるさらなる事業拡大及び欧州地域全体での経営基盤の強化を目的としております。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引等のうち、非支配株主との取引として処理する予定であります。

3. 子会社株式の追加取得に関する事項

被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	14,637百万円
取得原価		14,637百万円

4. 非支配株主との取引に係る当社の持分変動に関する事項

(1) 資本剰余金の主な変動要因

子会社株式の追加取得

(2) 非支配株主との取引によって減少した資本剰余金の金額

現時点では確定していません。

(当社グループのサーバーへの不正アクセスについて)

当社は、2023年7月5日付で、当社グループが管理するサーバーが第三者による不正アクセスを受けたことを確認し、現在も本件に係る調査を継続中であります。

本件による翌四半期以降の財政状態及び経営成績に与える影響についても現在精査中であり、詳細については、調査結果が判明した後、必要に応じてお知らせいたします。

(社債の発行)

当社は、2023年7月27日開催の取締役会において、国内無担保普通社債の発行を下記のとおり決議いたしました。

国内無担保普通社債

- | | |
|----------|--|
| (1) 発行総額 | 300億円以内 |
| (2) 発行価格 | 額面100円につき100円 |
| (3) 利率 | 社債償還年限に対応する国債利回り+スプレッド1.5%以下または年3.0%以下 |
| (4) 発行時期 | 2023年10月1日から2024年3月31日まで |
| (5) 償還期限 | 10年以内 |
| (6) 償還方法 | 満期一括償還 |
| (7) 資金使途 | 設備投資資金、借入金返済資金、社債償還資金、投融資資金及び運転資金 |